しが学校支援センター

「地域の力を学校へ」推進事業の実践校(平成26年度実施分)



テーマ 親子で体験!コーディネーション運動 Theme (5年生)/ダンスを楽しもう(6年生)

学校名 School name (5、6年生)

講師等 coturer etc. 滋賀県ダンス教師協会

^{実施日} 平成26年10月16日

^{教科等} 体育

授業 Class







講師の方にコーディネーション運動の基本のステップを教えていただき、学年ごとに親子でダンスに取り組みました。コーディネーション能力とは、目や耳(五感)で察知した状況を脳で判断し、そして筋肉を動かすという一連の流れをスムーズに行う(体を巧みに動かす)ために必要な力です。その運動プログラムをコーディネーション運動といい、今日は、ワルツ(3拍子)/メレンゲ(2拍子)/マンボ(4拍子)の基本ステップを丁寧に楽しく教えていただき、繰り返し行うことで学習内容を習得しました。相手と一緒に踊るダンスは、お互いを思いやる気持ちがとても大切なので、今日は親子や学年のみんなとのコミュニケーションが一層深まりました。リズムを音楽で表現するダンスの楽しさを感じることができました。

感想

児童の感想 Impression from Children

- ■「やったあ」「今の良かったね」と親子で喜び合いました。
- 久しぶりにお母さんと手をつなぎました。楽しかったです。またやってみたいです。
- リズムに少し戸惑いましたが、出来るようになって嬉しかったです。体を動かす楽しさを感じました。

学校より Impression from school

- 親にとっても子にとってもとても良い時間でした。高学年になり親子の触れ合いも少なくなった中、子どもは恥ず かしそうに、親は嬉しそうに、手をつないで楽しそうに踊っている姿が印象的でした。
- 講師の方が慣れておられ、必要最低限の打ち合わせでスムーズに当日を迎えました。普段あまり踊ることのないリズムのダンスでしたが、授業も上手にリードしてくださり、親子でダンスを楽しむ様子が見られました。良い経験となりました。

講師より Impression from lecturer

PTAの方が、しが学校支援センターに問い合わせをされご紹介いただき、直接連絡がとれてスムーズでした。どんな内容をしていただけますか?の質問には、ご要望に応じて臨機応変にプログラムをつくることが出来ますので、是非ご相談ください。

<u>ーメッセージー</u> 皆さん、うまくコミニュケーションをとって参加できていました。皆さん十分動けていましたし、余裕のある方は、ステップだけでなくリズムの表現を目に留めて質問してくれました。お父さん方も頑張っておられ、すごくお上手なペアさんも多数おられました。一人からペア/団体とチームワークを競うような仕掛けもできますので、ぜひ種目別の特徴をつかんだダンスを体験して欲しいです。大宝西小学校さまではダンスクラブもありましたので、一人でも興味をもたれましたら「また来て欲しい」の声を待っています。今回はダンスに限らず、スポーツをするときに伸ばしていかなくてはならない基本の「き」の内容になっています。競技の種目は10種類以上あり、全国では大人顔負けの実力の子ども達もどんどん育っています。海外では社交の場でのコミュニケーションとしてダンスがありますので、欧米文化にも触れてみてほしいです。